

検討事項の確認

- 整備の方針
- 今後の検討課題とスケジュール
- 検討項目と検討スケジュール
- 基本コンセプトと必要な機能
- 第4回検討会の主な指摘と対応
- 具体化する要素と検討項目

札幌駅交通ターミナルの整備の方針

ポテンシャル

- 北海道新幹線の札幌延伸 [2030年度末]
- 冬季五輪の招致 [2030年]
- 都心アクセス道路(創成川通の機能強化)の検討



提供: JR北海道

課題

- 都市間・都市内バス乗降場の分散
- 国道5号を含む面的な交通混雑
- 災害時の交通と受入空間の確保



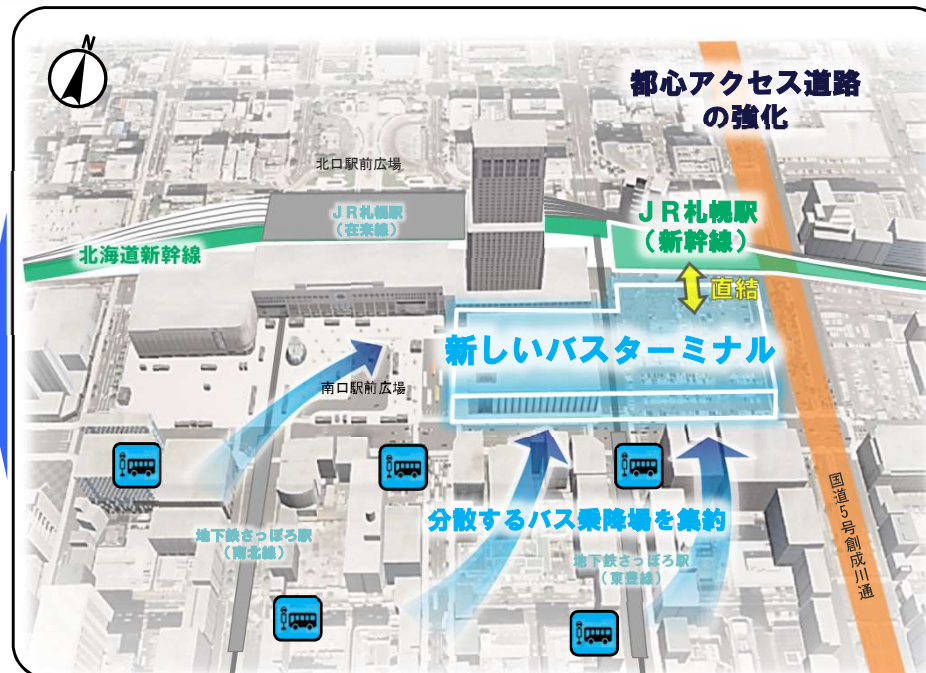
北海道胆振東部地震時の状況 (札幌駅地下歩行空間)

世界とのゲートウェイ・札幌

『北海道新幹線と高速バスが直結するバスターミナルの整備』

～全道に効果を波及させ、食と観光で全国に貢献する「生産空間」を支えます～

高速道路と連携した全道各地へインバウンド観光等の新たな人流を創出



① 観光機能の強化

- ・ インバウンドを含む観光案内所の設置
- ・ 観光MaaSの導入 等

② 防災機能の強化

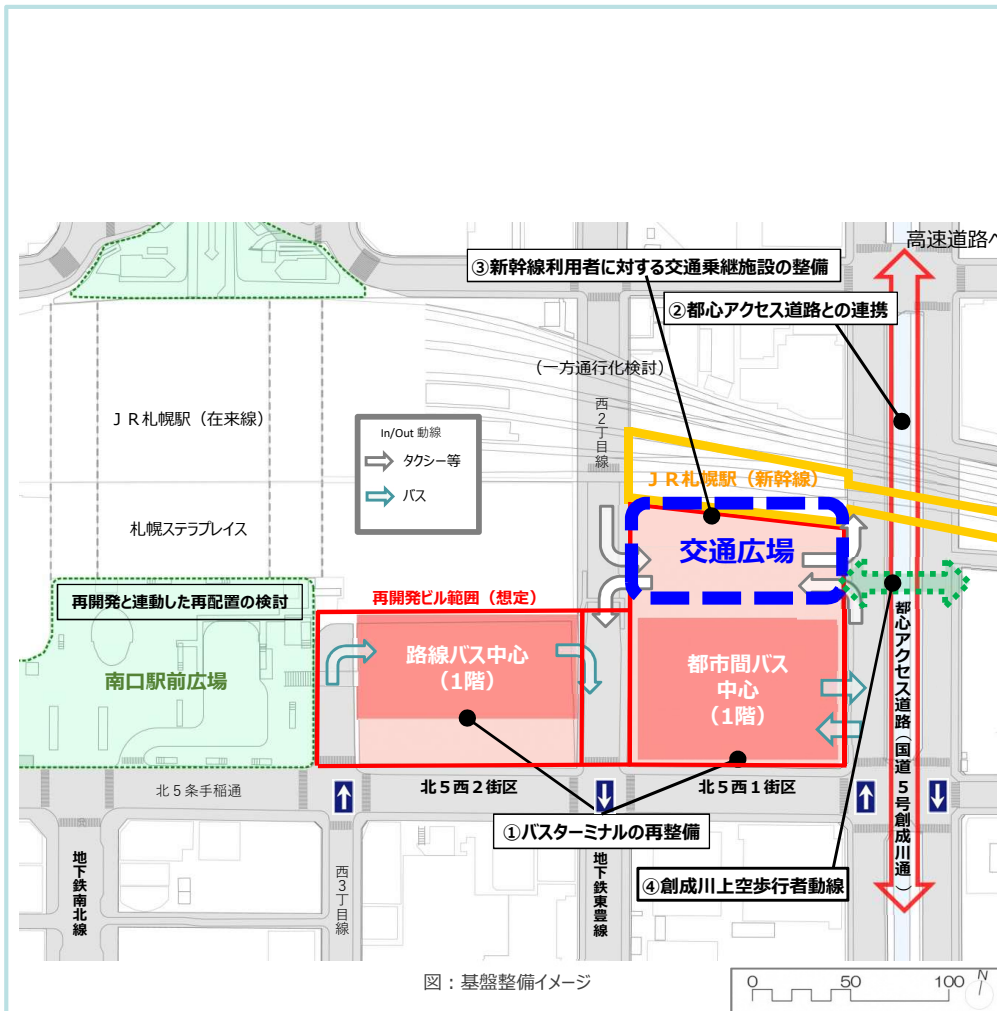
- ・ 帰宅困難者等の受入空間
- ・ 情報提供施設の整備 等

③ 多様なモビリティとの連携

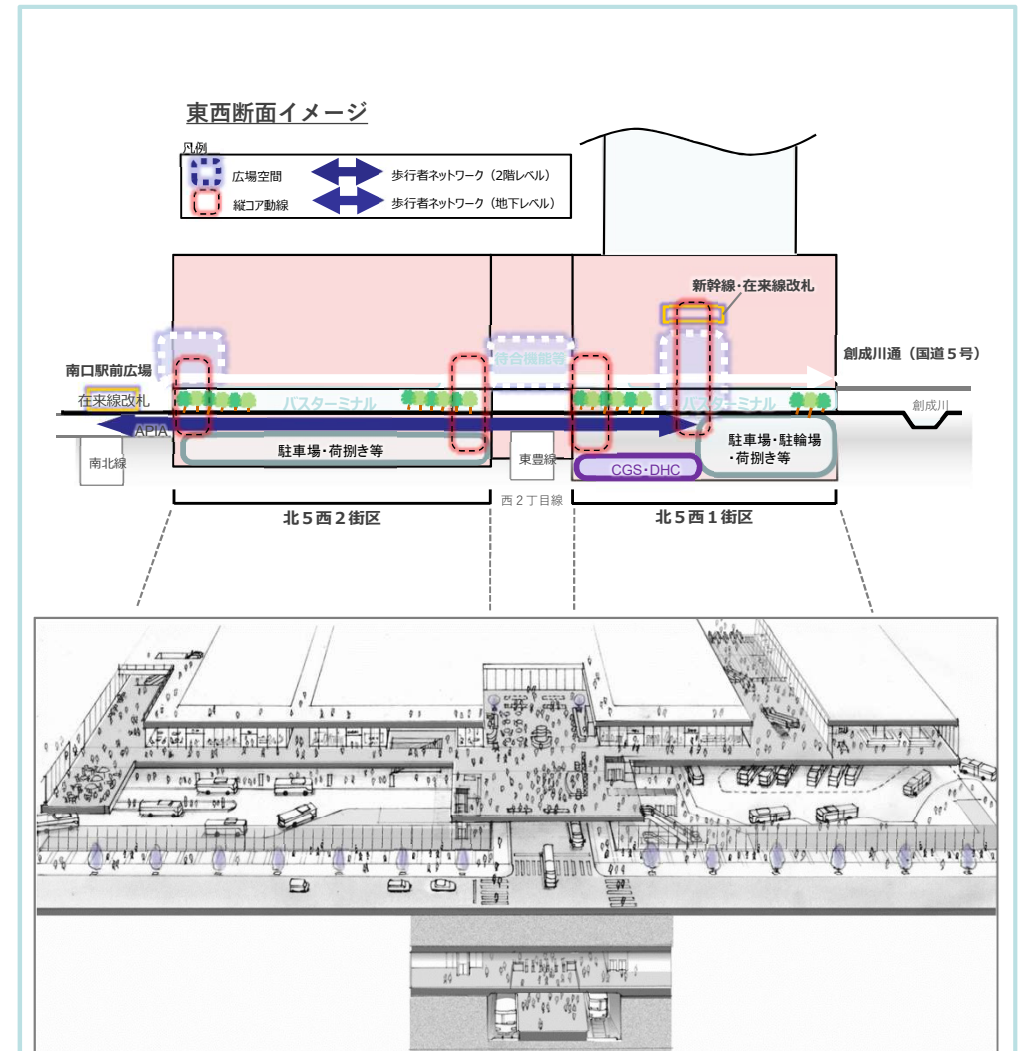
- ・ シェアサイクル
- ・ 新たなモビリティ 等

(参考) 札幌駅交通ターミナルの施設配置イメージ

平面



東西断面



※「札幌駅交流拠点北5西1・西2地区再開発基本構想」(R1.10.31_札幌市)、「札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合設立のお知らせ」(R1.11.11_札幌市・JR北海道)より作成
 ※「新幹線札幌駅について」(R2.1.16_JR北海道)の計画変更案(新幹線改札口、交通広場)を反映

整備の方向性・コンセプト

1. 北海道新幹線と高速バスが直結するバスターミナルの整備

・北海道新幹線札幌駅と直結するとともに、駅周辺に分散する都市間・都市内バス乗降場等の集約や、都心アクセス道路との連携強化により、モーダルコネク機能の強化を図ります。これにより、全道に効果を波及させ、食と観光で全国に貢献する「生産空間」を支えます。

2. 新たなバスターミナルは、あわせて、以下の機能強化についても検討を進めます

(1) 観光機能の強化

・わかりやすい案内やシームレスな移動を実現し、利用者の利便性・回遊性を向上させ、ICTを活用した観光MaaSも導入しながら、インバウンドを含めた観光機能の強化を図ります。

(2) 防災機能の強化

・帰宅困難者の受け入れ空間や災害時の情報提供機能を確保するなど、防災機能の強化を図ります。

(3) 多様なモビリティとの連携

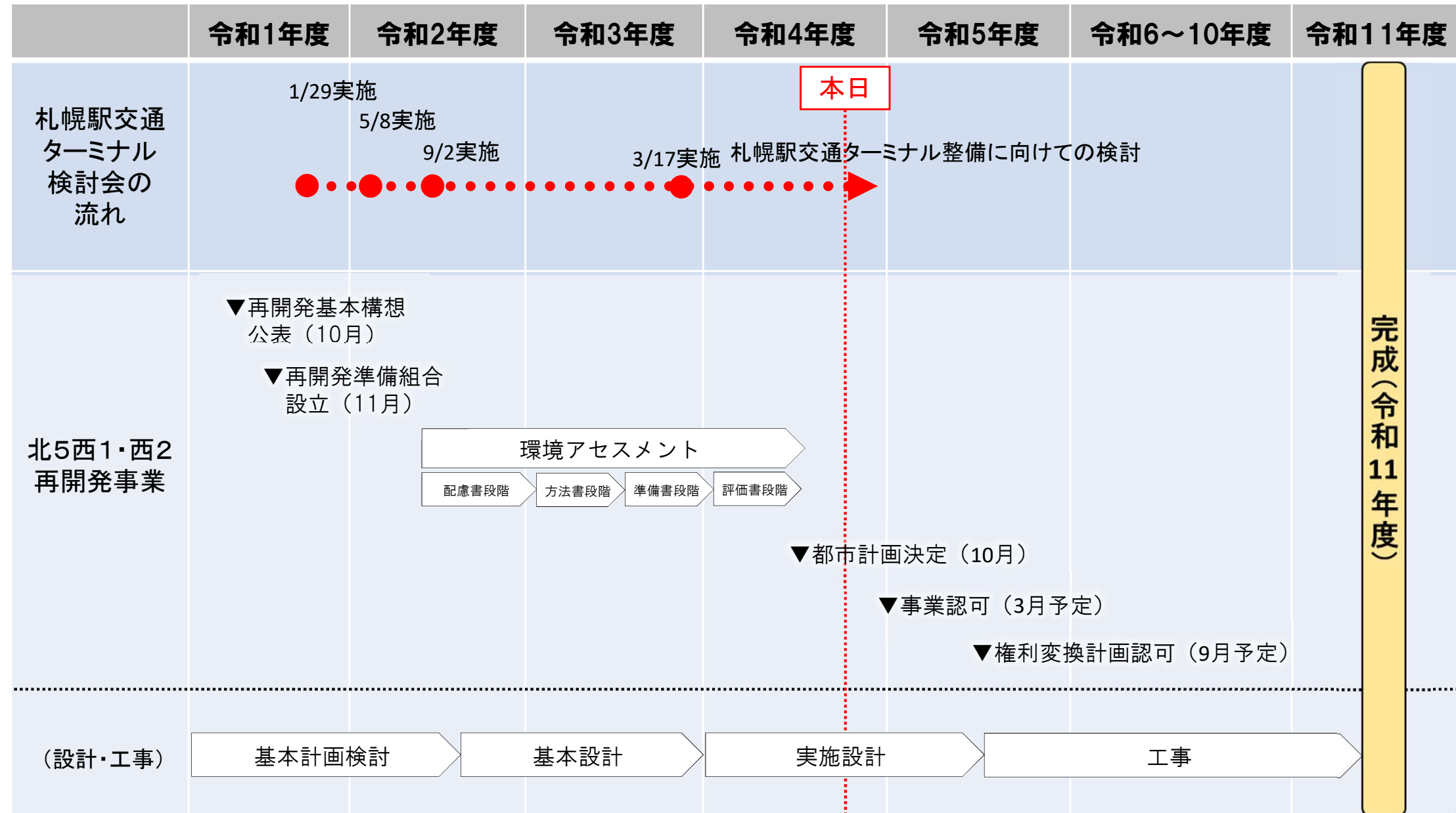
・シェアサイクルや新たなモビリティ等、多様な交通と連携し、移動利便性や回遊性向上を図ります。

3. 官民連携による計画の具体化

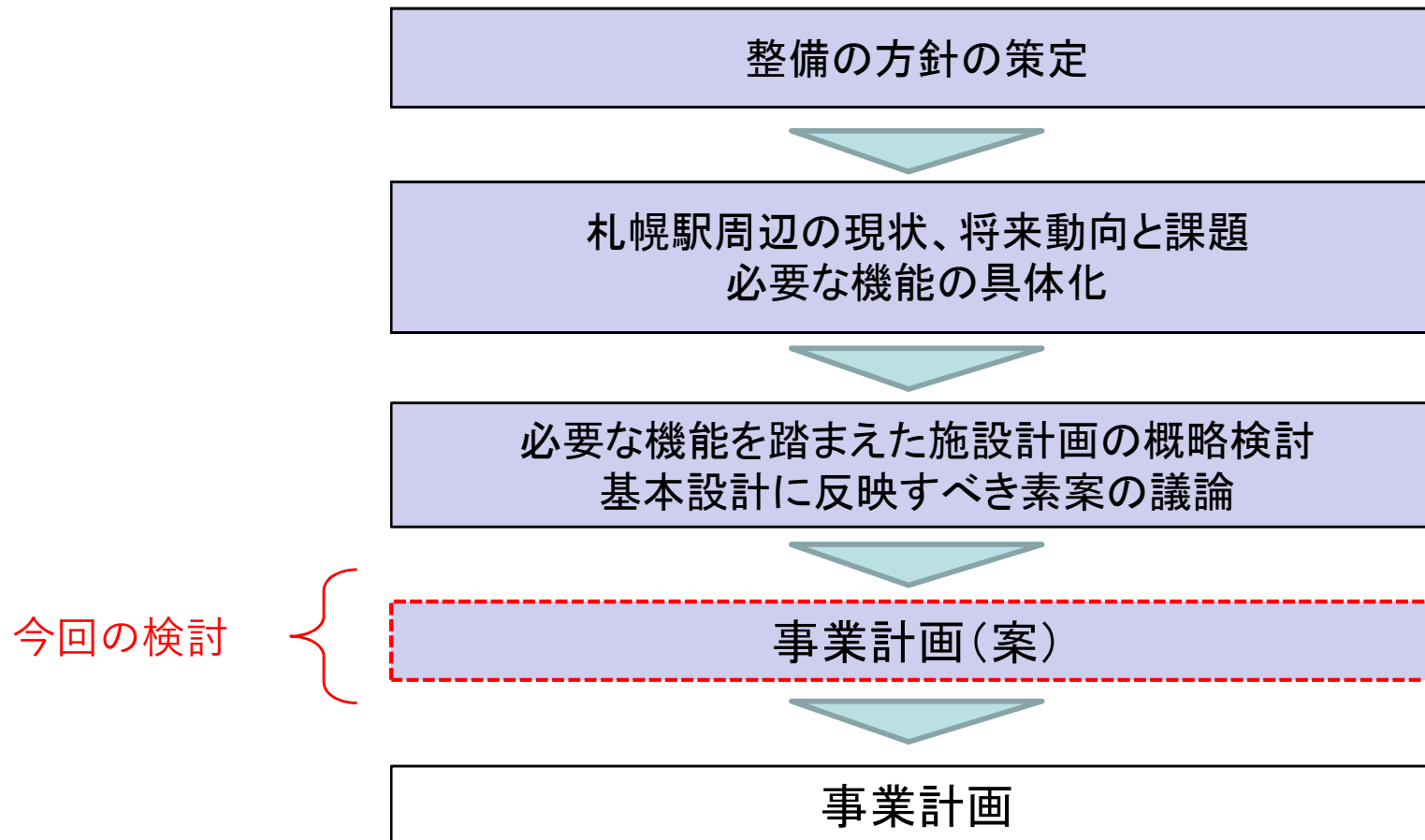
・本整備方針に基づき、民間事業者等の知見を広く取り入れながら、官民連携で計画の具体化を図ります。

今後の検討課題とスケジュール

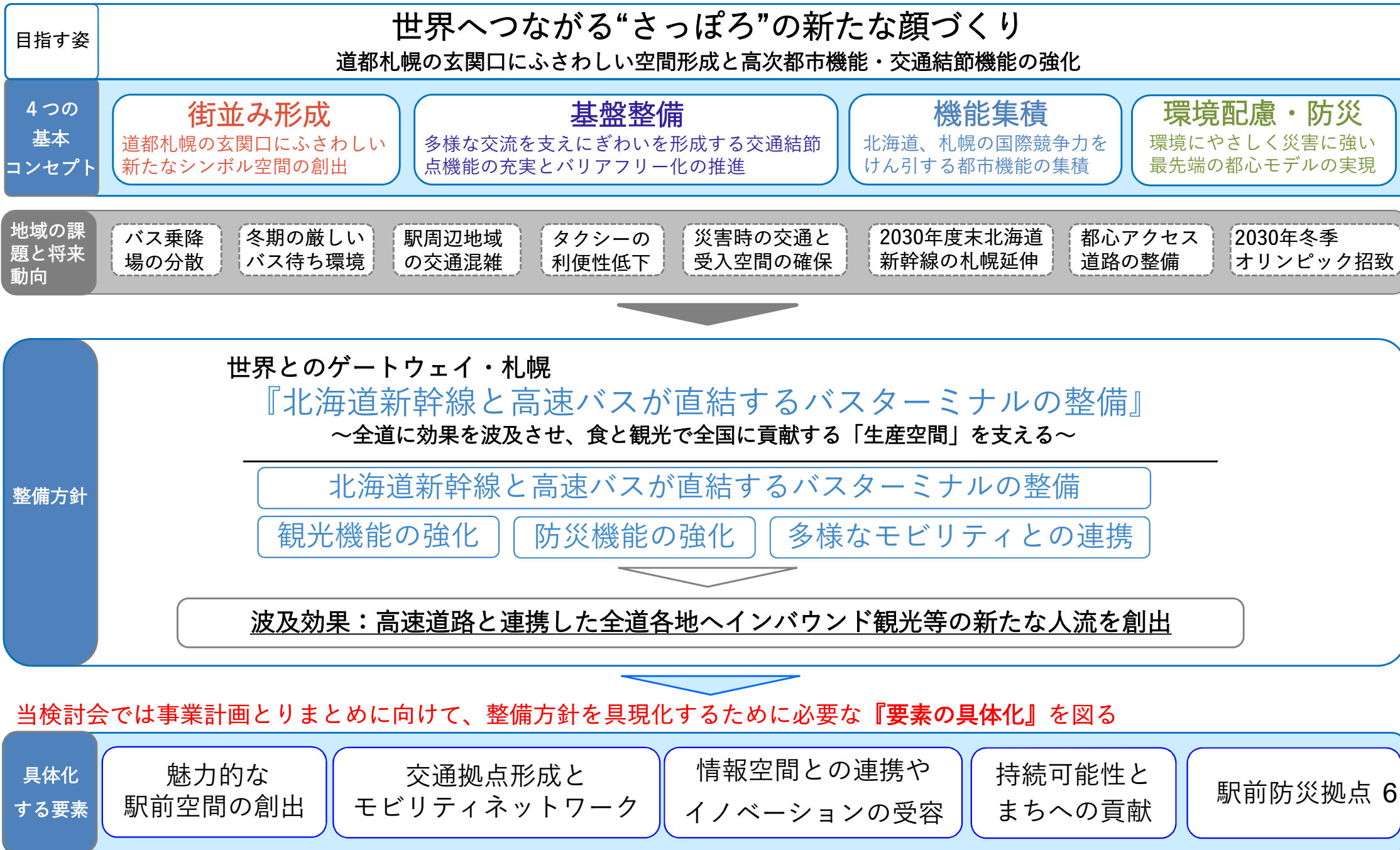
《今後のスケジュール》



検討フロー



基本コンセプトと必要な機能



第4回検討会の主な指摘と対応

議題	委員からの主な意見	対応（案）	資料
(1) 札幌駅交通ターミナルにおける施設計画・機能の検討	<ul style="list-style-type: none"> 待合空間等の交通機能については、利用者の利便性に配慮し、2階は北海道らしい広く余裕を持った機能的で合理的な空間となるよう今後の検討を進めていくべき。 	<ul style="list-style-type: none"> 乗換動線を考慮し、バスターミナルへのアクセス性の高い位置に待合空間を配置すると共に、北海道の玄関口として、北海道らしい広くにぎわいのある待合空間を検討。 	事業計画（案） P24～P26
	<ul style="list-style-type: none"> バスターミナルの運用検討については、バス事業者の意見を伺うことが重要。また、安全面に関する検討も今後行うべき。 	<ul style="list-style-type: none"> バスターミナルの運用面については、全国の他事例などの知見も踏まえながら、引き続き、バス事業者と調整し検討。 バス実走実験結果を基としつつ、さらにバス事業者の意見を伺いながら、安全面に配慮した施設計画について検討。 	事業計画（案） P30
	<ul style="list-style-type: none"> 各交通モードの利用者がスムーズに利用できるチケットカウンターの検討を行うべき。 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道新幹線、JR在来線、都市間高速バスといった多様な交通モードが集積する交通ターミナルとして、利用者利便性の高いチケットカウンターのあり方について検討。 	事業計画（案） P25
(2) その他(今後の進め方、全般について等)	<ul style="list-style-type: none"> 交通案内等の情報提供について、関係機関が連携して取り組むことが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 各交通事業者や行政が連携した検討体制を構築し、交通ターミナル全体で統一的な案内サイン計画を検討。 	事業計画（案） P23、P31
	<ul style="list-style-type: none"> 新たなモビリティネットワークの検討に際しては、冬の影響も考慮し、自転車ネットワークも参考にしながら路線への配分を検討していくことが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 新たなモビリティの導入にあたっては、特に冬期の視点を考慮しつつ、既存の自転車ネットワーク等を考慮の上、将来における公共交通ネットワークや将来における交通需要を見込みながら検討。 	事業計画（案） P33
	<ul style="list-style-type: none"> 将来の開業時を見据えた場合には、今後の技術革新にも注視しながら検討を行うことが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の動向を注視するとともに、技術革新を想定したアップデートが可能な整備計画について検討。 	事業計画（案） P34～P36
	<ul style="list-style-type: none"> 駅前防災拠点に関する検討にあたっては、バスによる輸送のほかに地下鉄や空港も含めた交通機関全体での検討が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に頻発した豪雪災害に加え、数十年に一度発生する大規模災害といった想定される災害規模に応じた相互連携のあり方について、将来交通ネットワークを踏まえて検討。 	事業計画（案） P39～P41

具体化する要素と検討項目

具体化する要素と必要な検討項目

具体化する
要素

1 魅力的な駅前空間の
創出

2 交通拠点形成とモビ
リティネットワーク

3 情報空間との連携や
イノベーションの受容

4 持続可能性とまちへ
の貢献

5 駅前防災拠点

第3回検討会検討項目

札幌駅周辺全体での機能検討の方向性

1 魅力的な駅前空間の創出

- 1-1 札幌駅周辺地区のまちづくり計画
- 1-2 道都札幌の顔のイメージ
- 1-3 道都札幌の顔としての情報発信のあり方
- 1-4 環境首都・札幌

2 交通拠点形成とモビリティネットワーク

- 2-1 札幌駅周辺の交通円滑化の考え方
- 2-2 再開発とあわせた交通マネジメント
- 2-3 バスターミナルの集約
- 2-4 バスの経路の検討
- 2-5 国道5号創成川通との接続

3 情報空間との連携やイノベーションの受容

- 3-1 多様なモビリティの活用イメージ
- 3-2 既存のモビリティの活用
- 3-3 モビリティネットワーク
- 3-4 MaaSによる円滑な乗換えの実現

4 持続可能性とまちへの貢献

- 4-1 駅周辺の回遊性の考え方
- 4-2 シームレスな移動を実現
- 4-3 ユニバーサルデザインに対応した乗換え動線の設定
- 4-4 待合空間の検討

5 駅前防災拠点

- 5-1 帰宅困難者受入れ空間と情報発信機能・手法の検討
- 5-2 JRや航空機の代替となるバス輸送の検討

第4回検討会検討項目

札幌駅交通ターミナルにおける 施設計画・機能の検討

1 札幌駅周辺に関する考え方

- 1-1 魅力的な駅前空間の創出
- 1-2 交通拠点形成とモビリティネットワーク
- 1-3 情報空間との連携やイノベーションの受容
- 1-4 持続可能性とまちへの貢献
- 1-5 駅前防災拠点
- 1-6 エリアマネジメントの推進

2 新しいバスターミナルに関する考え方

- 2-1 新しいバスターミナルの整備コンセプト
- 2-2 分かりやすく快適なバスターミナルの整備
- 2-3 利便性の高い空間・機能の提供
- 2-4 食と観光を担う「生産空間」を支える機能の整備
- 2-5 国道5号創成川通との円滑な接続
- 2-6 情報空間との連携によるシームレス化（一体性をもったサービス提供）
- 2-7 駅前防災拠点としての利活用

第5回検討会検討項目

札幌駅交通ターミナルにおける 事業計画（案）

1 事業計画（案）

- 1.札幌駅周辺の現状と課題
- 2.事業の概要・コンセプト
- 3.事業の具体イメージ
- 4.魅力的な駅前空間の創出
- 5.持続可能性とまちへの貢献
- 6.交通拠点形成とモビリティネットワーク
- 7.情報空間との連携やイノベーションの受容
- 8.駅前防災拠点
- 9.整備管理・運営手法
- 10.今後の進め方
- 11.札幌駅交通ターミナル周辺の将来の姿